

小さい子に接するのが好きで、保育士さんに憧れています。お仕事が体験できる貴重な機会なので、頑張ります！

中学3年生 蒼さん

私たちが体験しました！



幼稚園がとても楽しかった記憶があります。今日は一緒に遊んで子どもたちが喜んでくれたらうれしいなと思います。

中学1年生 青さん

中学生記者が仕事を体験！

むさしの 仕事図鑑

保育士

ってどんな仕事？

就労などにより家庭で子育てができない保護者に代わって、就学前の子どもの保育を行います。食事、着替え、睡眠などの生活の援助や心身を育む遊びの提供、保護者への連絡、相談対応など業務は多岐にわたります。



「どうして体験したいと思ったの？」と園長先生からの質問も

まずは園長先生の レクチャーから！

保育士の仕事内容や勤務形態などの説明と、周りの状況をよく確認することなどの注意事項を聞きました。「人生の先輩としてステキなものを示してください」というメッセージをもらい、さらにモチベーションがアップ！

1 お昼寝の布団の片付けを体験

寝起きの子どもたちに「おはよう」と笑顔であいさつして体験スタート。この日は土曜日。週末にはシーツを各家庭で洗濯することになっているため、子どもたちが布団からシーツを剥がし、持ち帰る準備をするのを手伝います。



クルクル
上手～



子どもと一緒にシーツをクルクル丸めます

シーツを剥がした布団は、畳んで廊下の押し入れへ

ここで体験！



武蔵野市子ども協会 桜堤保育園

昭和37年開園。散歩や園庭遊びなど、屋外での活動を多く取り入れ、体力増進を図りながら、自然や文化、社会への好奇心を育てる保育を実践。園庭の畑でサツマイモを栽培するなど、食育にも力を入れています。

桜堤 2-1-27 TEL：0422-52-4671

大平さん どんなに小さくても一人一人に思いがあります。お友達をたいてしまうなど、一見困った行動にみえても必ず理由があるんです。

青さん

すごい！子どもたちと接するに当たって大事にしていることは何ですか？

保育士の資格を取得しました。

の成長を支える保育士の仕事の重要性を感じたことから勉強を開始し、

園でパートとして働き始め、子どもの成長を支える保育士の仕事の重

育てをするうちに、子どもと関わる

育てをするうちに、子どもと関わる

育てをするうちに、子どもと関わる

育てをするうちに、子どもと関わる



子どもたちが自分で考え、実現する経験を重ねていけるよう、一緒に体を動かし、楽しみながら成長を見守っています

公益財団法人
武蔵野市子ども協会
桜堤保育園 園長
大平郁子さん



おやつ
楽しみだね！



手を洗い、エプロンを着けます。さあ、お待ちかねのおやつタイム！

3 おやつの配膳・補助を体験

おかわりの対応や成長に応じたサポートを行います。手伝う際は、「切ってもいい？」など、その子の意思を先に確認。「サクサクしてるね」「どんな味？」など、食への関心を引き出す会話で楽しい雰囲気づくりも心掛けます。



手伝いすぎるのはNG。子どもができないことだけ補助します



食べ終わったら口を拭いて、ごちそうさまでした！

おいし
かったね！

体験を終えて

水道やイスが低くてかがむことが多いなど、意外な大変さを知ることができました。個性の違う子どもたちが一緒に行動しなければいけない場面もあって、保育士さんはすごいと思います。(蒼さん)



保育士さんが何でもやってあげていると思っていました。でも、子どももそれぞれやりたいことがあって、一人一人の気持ちを尊重しながら保育しているんだと新たな学びになりました。(青さん)

2 子どもたちの遊びを補助

全員に目が行き届くように保育士同士で連携して位置取りをし、一緒に遊びながらも、常に子どもたちの動きに注意を払います。おもちゃの取り合いで手が出る前に声を掛けるなど、次に起きることを予測してトラブルを回避。



何して
遊ぼうか？

自己紹介などをしつつ、少しずつ子どもとの距離を縮めていきます



かわいく
できるかな…

「髪の毛を
結んで」と
いうリクエ
ストも



子どもが集中しているときは、見守ることも大切

どんな気持ちだったのかを探り、寄り添うことを大事にしています。

青さん みんなと一緒に行動するのが苦手な子には、どう対応していますか？

大平さん 大人に言われたからやるのではなく、自分で選択したり、考えられることが大切です。給食が嫌だと言うなら、「お友達が一緒に食べたいって待ってるよ」と声を掛けるなど、子どもが主体的にそこに向かえる働き掛けを心掛けています。

蒼さん 保護者との関わり合いで大切にしていることはありますか？

大平さん 子どもの成長を確かめ合って、喜びをたっぷり共有したいと思っています。園の取り組みにご意見をいただいた場合は、職員で共有し、園として大事にしていることは何か、いま一度みんなで考えるようにしています。

蒼さん 日々のお仕事で喜びを感じる瞬間を教えてください。

大平さん 子どものちよつとした成長や、保護者が安心された様子を垣間見られた時ですね。また、言葉にならない子どもの思いをしっかりと受け止められたと実感できた瞬間は、「君の気持ちが分かってよかった！」「うれしくなります。」